

「稚魚飼育施設の復旧工事」特記仕様書

1. 工事概要

1) 場所

奥多摩さかな養殖センター入川試験地稚魚飼育施設（図 1、2）

2) 施工方法

建屋が撤去された北側飼育池（池数 8）上に、一般社団法人日本施設園芸協会会員メーカーの標準仕様に準ずる建屋を設置する。

2. 再建する建屋の仕様

1) 基本仕様

- ①耐雪強度 50kg/m²
- ②形式 両屋根型単棟 間口 10.5m×奥行 20m、軒高 2.3m、柱ピッチ 3m
- ③被服資材 ポリカーボネート樹脂
- ④防蝕（主骨材） 溶融亜鉛メッキ処理
- ⑤屋根部換気 手動開閉式
- ⑥出入口 3か所
- ⑦その他 設置する建屋と既存の建屋（南側飼育池上）の屋根間に谷樋を設置

2) 仕様詳細

下記①～⑨及び図 3、4 参照

- ①間口 10.5m
- ②柱間隔 3m
- ③柱高 2.3m
- ④母屋通り数 6本
- ⑤屋根勾配 5/10
- ⑥主骨材 柱合掌 : LH-200×100×3.2×4.5
 母屋 : C-60×30×10×2.3 (WLG)
 ドーブチ : C-60×30×10×2.3 (WLG)
 妻柱 : LH-200×100×3.2×4.5
- ⑦外壁・屋根 アルミ材：温室用アルミ合金押出型材（軒先・棟・谷樋）
 被服材 : ポリカーボネート樹脂板 t=0.7 タテ貼
- ⑧出入口 アルミ引き違い戸 W2000×H2000 透明ガラス FL-3
- ⑨天窓 ポリカーボネート樹脂板 t=0.7 タテ貼 開閉オペレーター付